

## 「石老山」山登りレポート

R . B

12月7日、石老山の山登りに参加しました。今回は2回目ということで緊張することもなく、山仲間アルプに馴染んでいきました。電車を降りたところで前回も一緒だった参加者の方を見かけ、声をかけ一緒に行きました。普段障害者の方と接する機会はなく、もちろん自分から話しかけることもありません。目の見えない方に対するサポートの仕方も知らなかったし、積極的に助けようとしたこともありませんでした。助けたくないわけではないけれど、実際にどうしたらいいのかわからないし、結局何もできないでいました。しかし山仲間アルプでの出会いでサポートの仕方を学び、これからは積極的に助けようという気持ちになりました。自分が思っていたよりも全然難しいことではないということに気が付き、山仲間アルプではとても良い勉強ができたと思うし、これからの自分に大いに役立つ経験ができました。

今回は前回に比べ参加人数がとても多く、3班に分かれての登山となりました。清掃登山ということでゴミ袋を片手に登っていたのですが、山道にゴミは全然なくて、山を下りたところに少しある程度で、ほとんど自分たちの出したゴミを持って帰る感じになりました。山道は登ったり下ったり、急な道や狭い道も多々あり、容易には山頂に着きませんでした。何度か休憩をしながら山頂を目指しました。途中で展望台もあったりして、景色はすごく良かったです。天気が良かったので富士山を望むこともでき、都心を一望することもでき、最高の景色を楽しむことができました。

私は下りで弱視の方のサポートをしましたが、かなり急な道や狭い道もあり、足場が悪かったりして大変でした。自分一人でも大変なところも多々ありました。私は下りのサポート途中に上手く指示を出すことができなくて、サポートしていた方を転ばせてしまいました。本当に申し訳なかったです。慎重にサポートしながら歩いていたつもりでしたが、それでも失敗してしまいました。幸い怪我をすることはなかったので良かったです。本当に気をつけたいと思いました。急な下りは特に注意して、一步一步確実に確認しながら進んでいかなければならないと改めて思い知らされました。

そんなこともありましたが、今回も参加者の方と楽しくお話をしながら山登りができました。サンタクロースやトナカイのかぶり物をしてのぼっている方もいて、よく目立っていたしとても可愛かったです。山頂ではサンタさんからお菓子のプレゼントも頂きました。やはり皆で楽しみながら登るのが一番だと思います。途中何度かきついところがありましたが、皆がいたので登りきることができました。また時間があればぜひ参加したいと思います。